

KDDI CORPORATION

Designing The Future



KDDIグループの中期的事業方向性

2011年9月7日

1

KDDIについて

2

移動通信事業環境の大きな変化

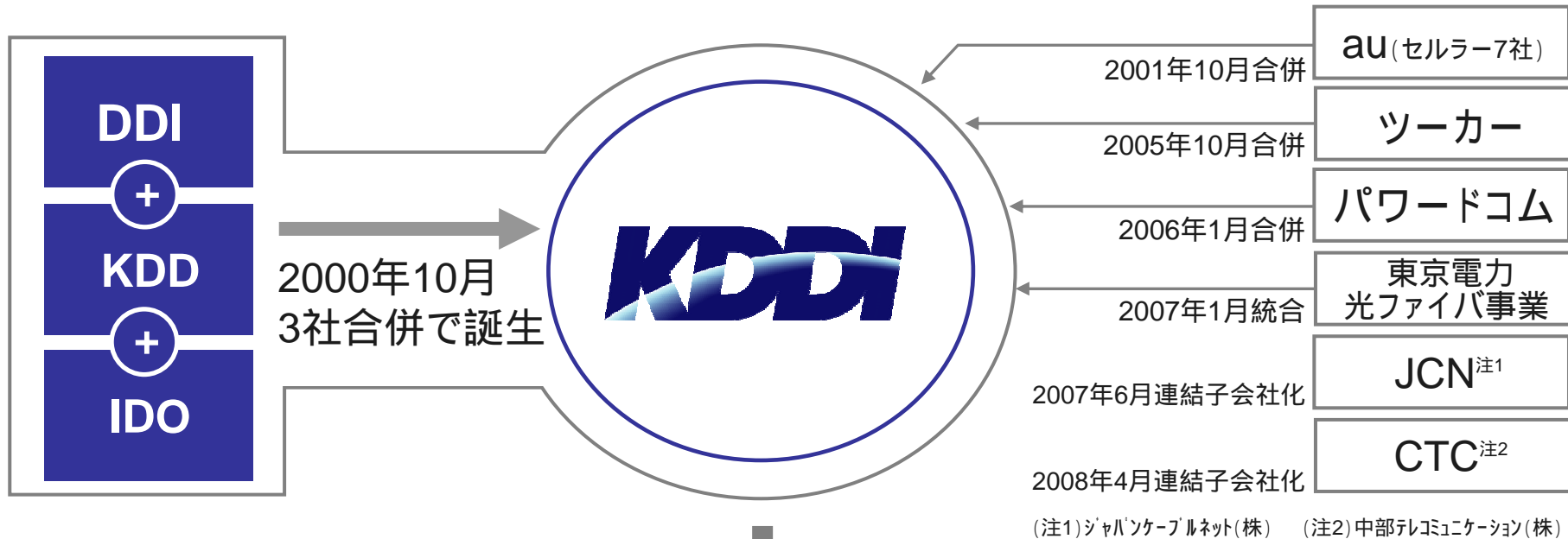
3

KDDIグループの中期的事業方向性

4

今期(12.3期)の位置づけ

この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績等は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。



移動通信事業

固定通信事業

au by KDDI

auひかり

移動通信と固定通信を総合的に提供

10年前から売上1.2倍、営業利益4.8倍！

(10年前) 2001年3月期

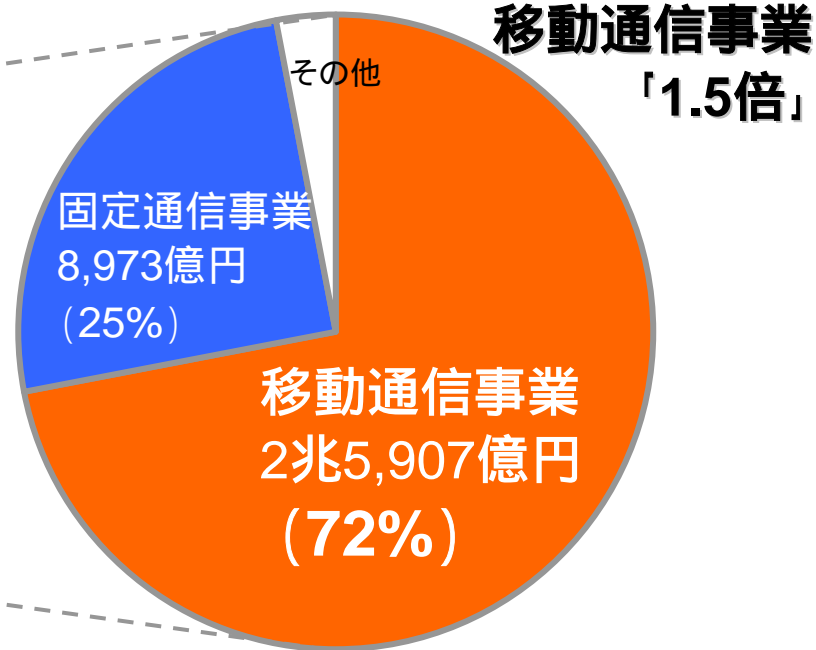
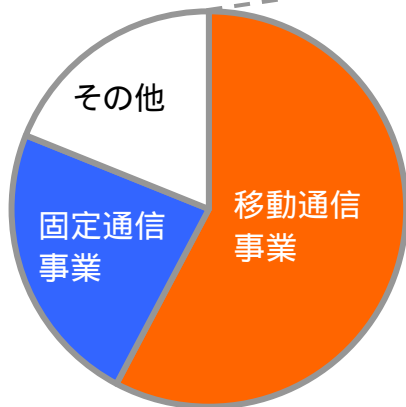
(現在) 2011年3月期

売上

2兆8,164億円

1.2倍

3兆4,345億円



営業利益

988億円

4.8倍

4,719億円

移動通信事業 (=携帯電話) が会社業績を牽引

株式の状況 (2011年3月末時点)

発行済
株式数

4,484,818株

大株主
の状況

京セラ株式会社	12.76%
トヨタ自動車株式会社	11.09%
東京電力株式会社	7.97%

株式関連

業種

情報・通信

証券
コード

東京証券取引所 (9433)
・1993年9月東証二部に上場
・1995年9月東証一部に上場

株価関連指標

株 価

570,000円

*

配 当

15,000円

**

時価総額

約2.56兆円

*

総資産

約3.78兆円

純資産

約2.17兆円

配当利回り

2.63%

**

PBR

(株価純資産倍率)

1.15倍

PER

(株価収益率)

9.68倍

**

* 大株主の状況は、出資比率ベース(=自己株式238,976株を含んだ算定)。

* 2011年8月31日時点
** 2012年3月期見通し
*** 2011年3月末

好調な株価推移

2010年10月1日

2011年8月31日



396,500円



570,000円

(+173,500円)

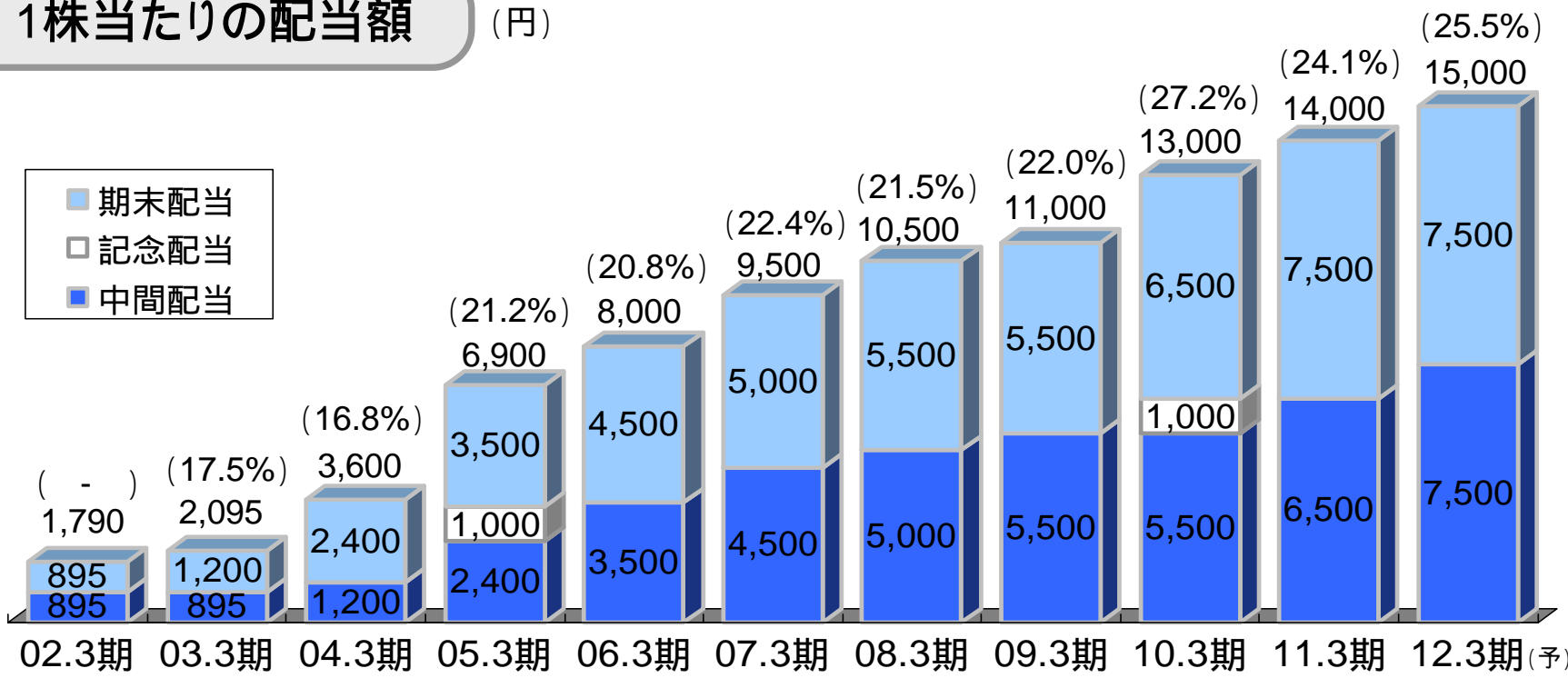
【2010年10月～】 2010年10月1日終値を100として指数化。



■9期連続増配中。今期も1,000円増配の1株当たり15,000円を予定

■連結配当性向25%～30%を視野に、着実に引き上げる配当方針

1株当たりの配当額 (円)



(注) ()は配当性向。06.3期までは単体ベース、07.3期より連結ベース。02.3期は純損失のため、(-)表示。

1

KDDIについて

2

移動通信事業環境の大きな変化

3

KDDIグループの中期的事業方向性

4

今期(12.3期)の位置づけ

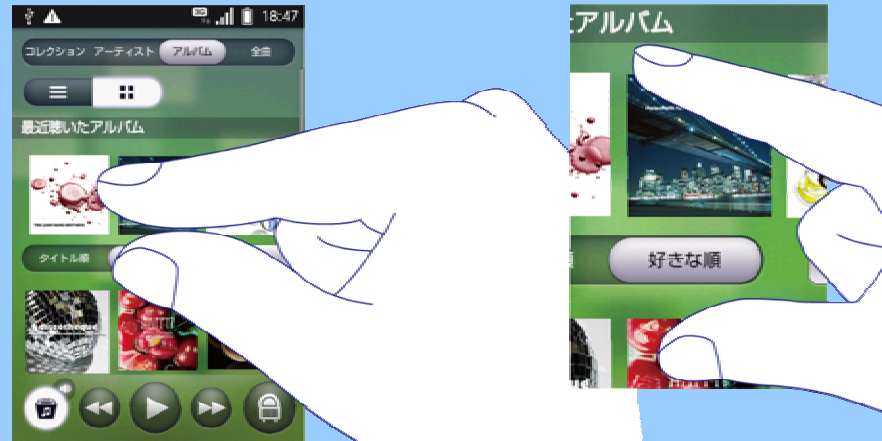
携帯電話

スマートフォン



画面サイズが
大きい

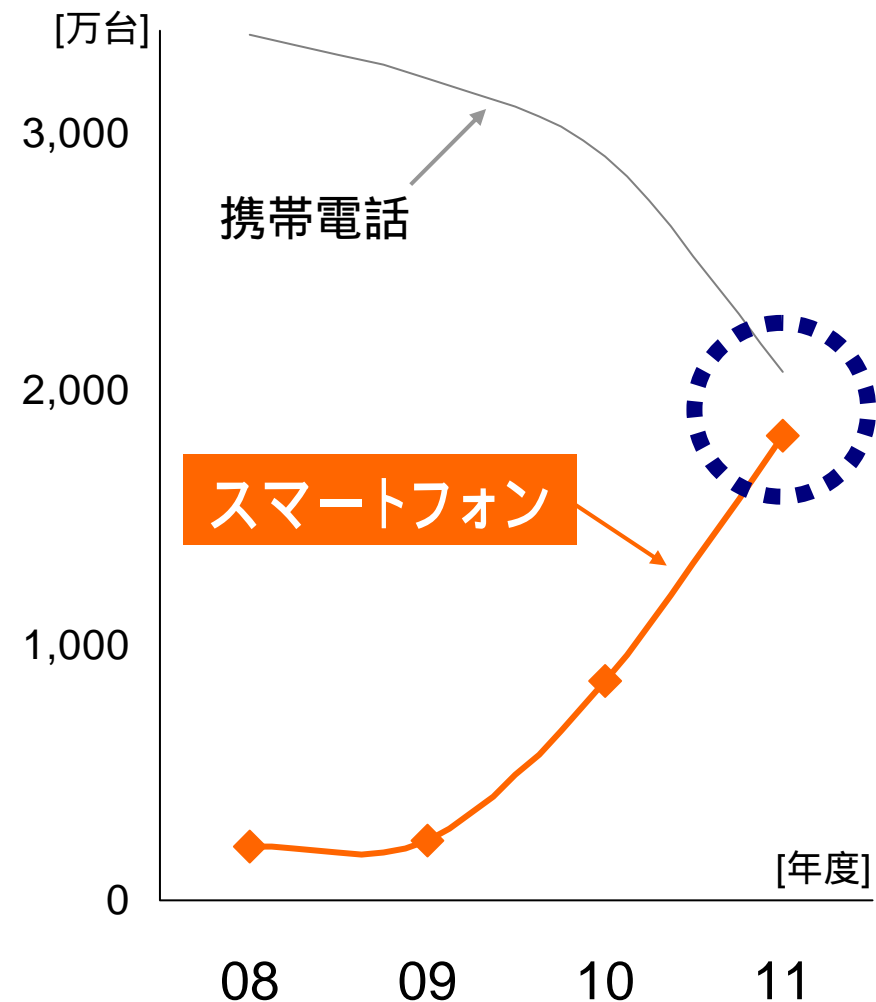
入力・操作が
かんたん



(タッチパネルの革新的な操作感)

インターネットが格段に利用しやすい(パソコン並)

日本のスマートフォン出荷台数状況(実績 / 予測)



2010年度出荷台数:
前年比3.7倍(実績)

2011年度出荷台数:
前年比2.1倍(予測)

今期、スマートフォンが
携帯電話を上回る可能性も

世の中が大きく変わる！

1995年～

パソコンが
爆発的に普及
(=Windows95契機に)



2010年代～

スマートフォン・
タブレットの時代



インターネットの大衆化

新たな市場の創造

ポータル・検索

電子商取引

SNS・ブログ など

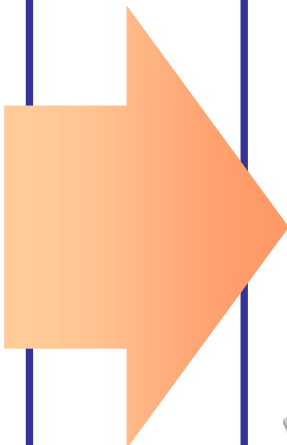
ヤフー
グーグル
楽天
mixi
グリー
...

世の中が大きく変化

モバイル上でもパソコン並の
インターネット利用が可能

利便性が
飛躍的に向上

これまでの使い方



最近の使い方



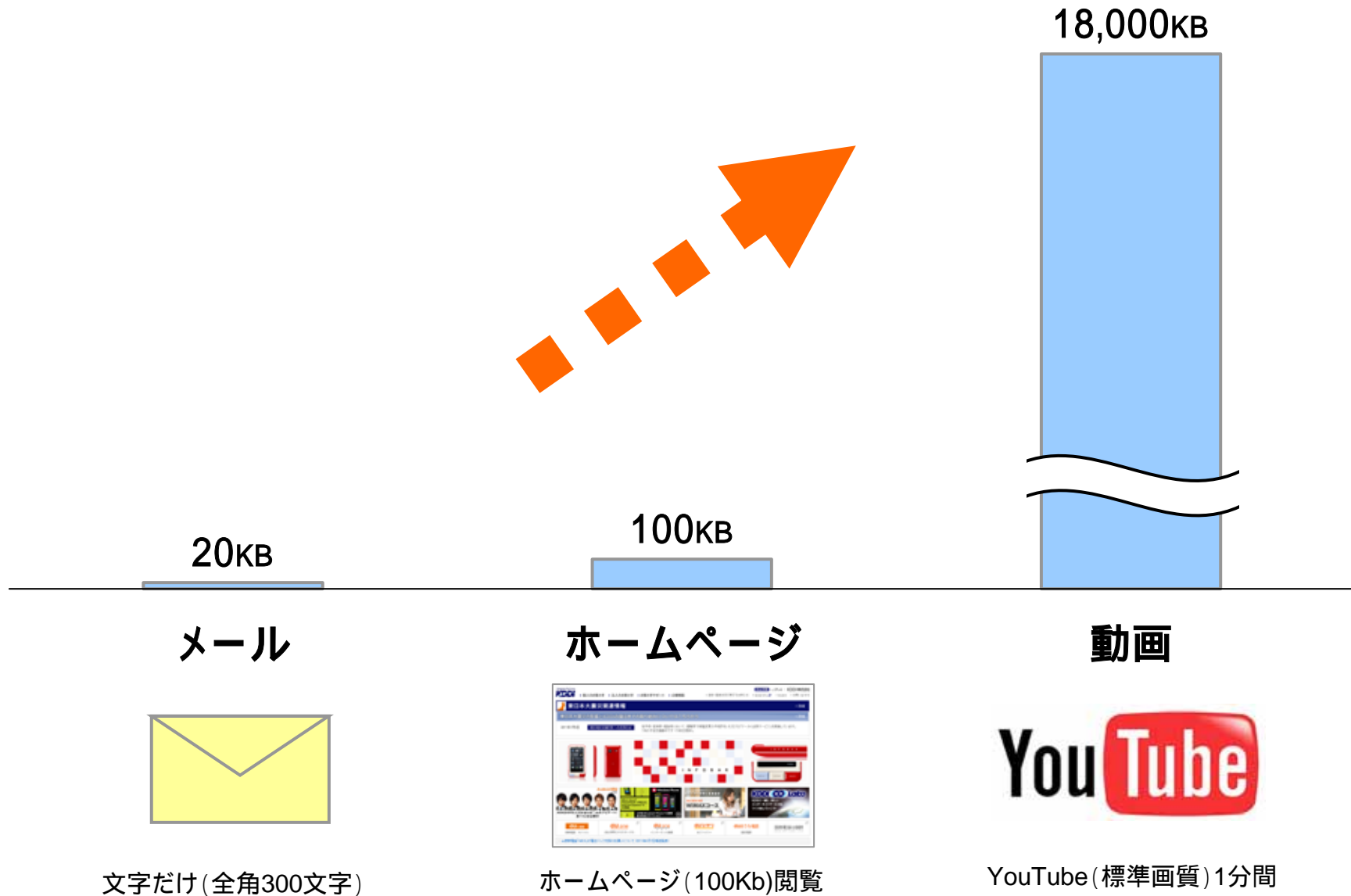
マルチデバイス



ひとりのお客様が多様なシーンで
色々な機器を使い分ける

マルチユース

利用サービスの変化によりデータ量が急増！



スマートフォン・タブレットの普及



利便性向上 データ利用増加

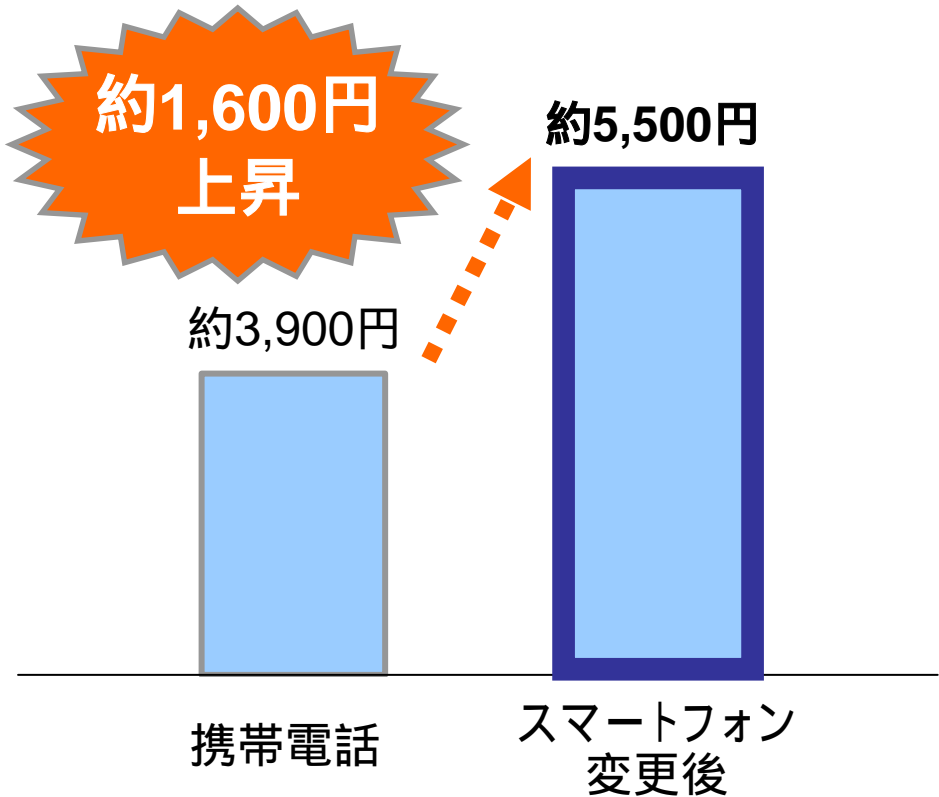
安心のスマートフォン料金



1人当たりデータ通信売上【データARPU】の増加

【データARPU:データアープ】
Data Average Revenue Per User

スマートフォンへの機種変更後のデータARPU変化



対象: 11月～2月にIS03、IS04、IS06に機種変更したユーザー
内容: 機種変更前月と機種変更翌月の月次ARPU比較



スマートフォンの利用層拡大

売上の増加
(データARPU増加)

スマートフォン向け料金
利便性向上に伴う利用増

×

**データ通信量の
爆発的増加**

携帯電話 スマートフォン

10倍以上

設備投資増加 = 費用増加

課題

新しいビジネスモデル

データ通信量の爆発的な増加への対策

1

KDDIについて

2

移動通信事業環境の大きな変化

3

KDDIグループの中期的事業方向性

4

今期(12.3期)の位置づけ

事業ビジョン

もっと身近に！

もっといろんな価値を！

もっとグローバルへ！

～国内事業の成長～

3M戦略

Multi-Device Multi-Network Multi-Use

～海外事業の拡張～

グローバル戦略

運営基盤の再構築

【本年4月より実施】

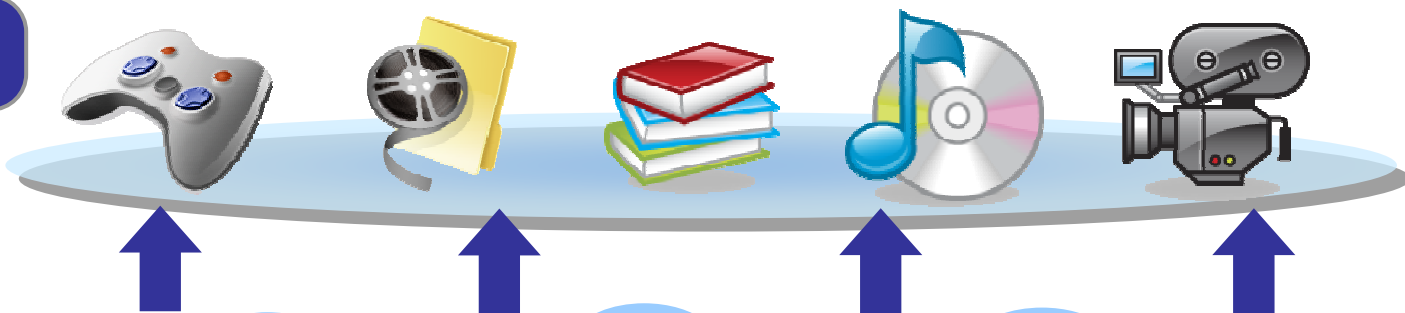
組織のシンプル化・フラット化
(部以上の組織を約2割削減)
情報共有・制度整備 他

経営の スピードアップ

～ 国内における事業の軸を3Mベースへ～

マルチユース

色々なコンテンツや
サービスを



次世代携帯
電話(LTE)

高速インター
ネット(WiMAX)

光ファイバ

KDDIが保有する複数のネットワーク

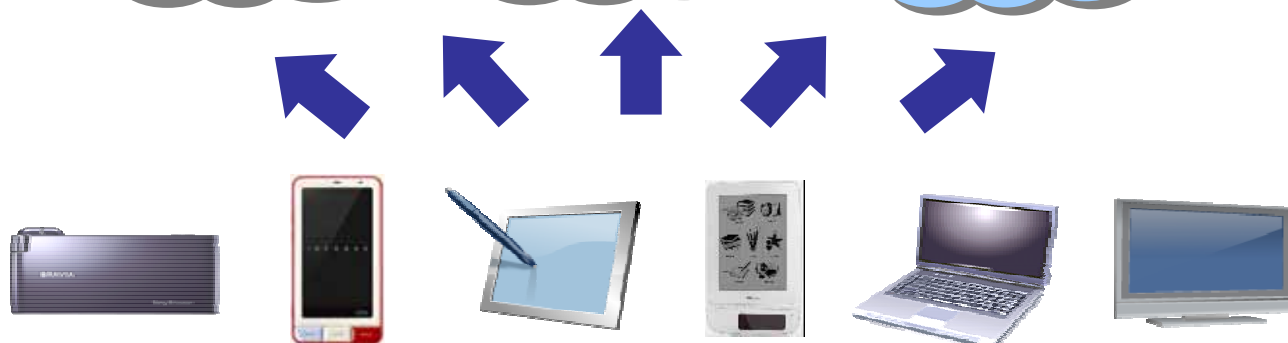
携帯電話
(3G)

Wi-Fi

ケーブル
テレビ

マルチデバイス

好きなデバイスで
利用できる



携帯電話

スマートフォン

タブレット

電子書籍

パソコン

テレビ

～ 個人から世帯をベースとした売上の最大化へ～

顧客基盤の拡大



マルチデバイス

マルチユース

3M

マルチネットワーク = 競争力の源泉

速い

安い

継ぎ目がない
(シームレス)

マルチネットワークが競争力の源泉

【スマートフォン・タブレット時代】
= データ通信量の爆発的増加



これまでの

携帯電話(3G)
ネットワーク

だけでは不十分

KDDIの強み

次世代携帯
電話(LTE)

高速インター
ネット(WiMAX)

光ファイバ

保有する複数のネットワークをフル活用

携帯電話
(3G)

Wi-Fi

ケーブル
テレビ



爆発的に増加する
データ通信量の収容可能

高速で快適な通信環境と、
ネットワーク費用の低減

～ グローバル事業をKDDIグループの事業の柱へ～

既存事業のシナジー

新規事業

■海外拠点数 世界26地域、58都市、92拠点*

■20億人市場へアプローチ



ホールセール

世界の通信事業者へ
通信回線の卸売り提供

海外SI

海外拠点の開設支援から
通信機器販売まで

データセンター

 **TELEHOUSE** ブランド
(世界10地域、13都市、21サイト)*

ネットワーク

グローバルな企業通信網を
ワンストップで提供

アジア

新興国

日本でのノウハウを活用

インターネット
接続事業



高速インター
ネット(WiMAX)



コンテンツ



* 2011年6月30日現在

1

KDDIについて

2

移動通信事業環境の大きな変化

3

KDDIグループの中期的事業方向性

4

今期(12.3期)の位置づけ

auのモメンタム(=勢い)回復に向けた取り組みの強化

商品力
(スマートフォン)

ラインナップ充実した
夏モデルを積極的に訴求

スマートフォン
シフトを本格化

販売力

プロモーション力

お客様対応力

ネットワーク

4つの主要指標(KPI)を改善

解約率
逓減

MNP
純増転換

純増シェア
up

データARPU
増加

*MNP(=番号ポータビリティ): 契約している電話会社を変更しても、電話番号は変更しないまま、継続して利用できる仕組み。電話会社間の競争力を測る一つの指標。

スマートフォンラインナップ 8機種

デザイン



10キー

AQUOS PHONE IS11SH
by SHARP



I N F O B A R A01



3D対応

AQUOS PHONE IS125H
by SHARP

~ 選べるスマートフォン ~



ウィンドウズ

Windows® Phone IS12T
by TOSHIBA



フルキーボード

REGZA Phone IS11T
by TOSHIBA



日本独自機能充実

XPERIA acro IS11S
by Sony Ericsson



タフネス/
防水・防塵

GzOne IS11CA by CASIO



シンプル

MIRACH IS11PT by PANTECH

* 「AQUOS」「AQUOS PHONE」は、シャープ株式会社の登録商標または商標です。* 「G'z One」はカオ計算機株式会社の登録商標です。

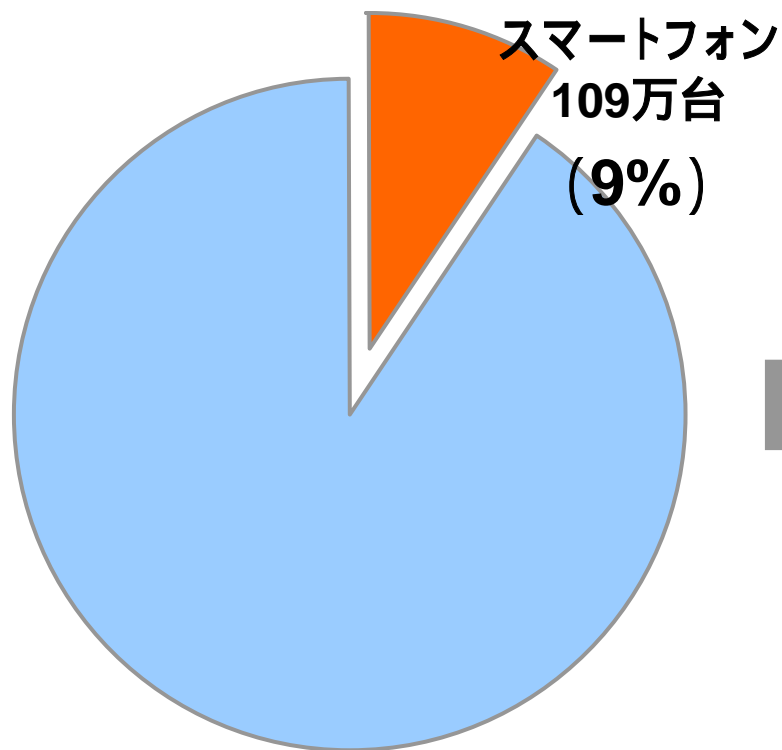
* 「REGZA」「レグザ」「REGZA Phone」は、株式会社東芝の登録商標です。* 「Xperia」はSony Ericsson Mobile Communications ABの商標または登録商標です。

* 「MIRACH」は、Pantech Wireless Japan 株式会社の登録商標または商標です。

* 「Windows®」「Windows® Phone」は、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における商標または登録商標です。

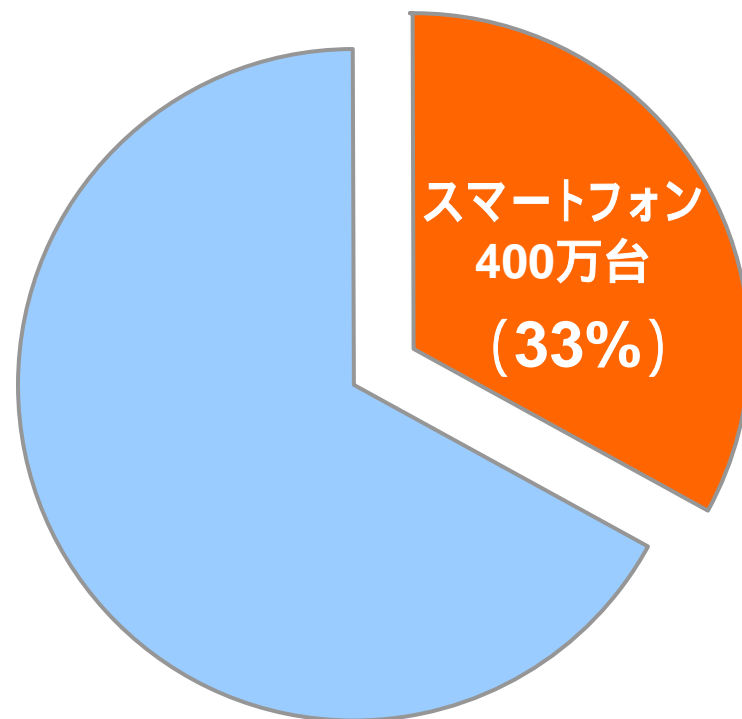
～ 総販売台数の3分の1をスマートフォンに～

前期(11.3期)



総販売台数 1,157万台

今期(12.3期)



総販売台数 1,210万台

~ KDDIグループの次なる成長に向けたスタートの年 ~



1. 基盤事業の立て直し

- 移動通信: auのモメンタム(=勢い)回復
- 固定通信: 増収増益の確立

スマートフォン
シフトが重要

2. 新しい時代に向けての 準備

本格展開

3M戦略

グローバル戦略

補 足 資 料

■業績への影響額(11.3期実績)：197億円

■復旧に向けた設備投資(12.3期見通し)：約200億円

■復旧に向けた対応

通信設備の復旧に向けて対応

震災以降、
移動基地局を緊急出動



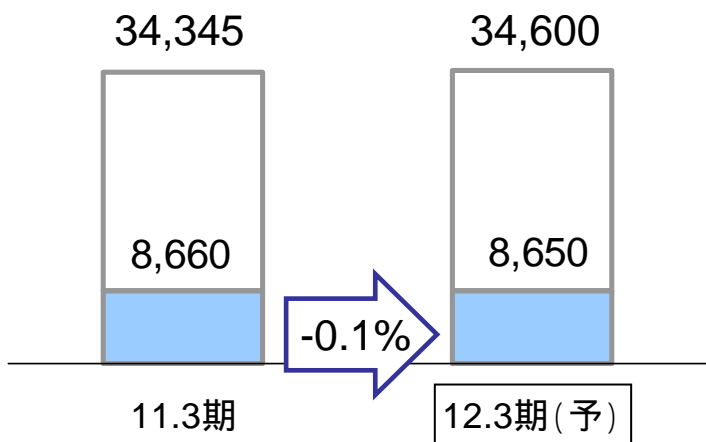
- 災害用伝言板の運用
- 携帯電話・衛星電話・充電機器の貸出
- 各種料金支援
- LISMO WAVEに支援サイト開設 等



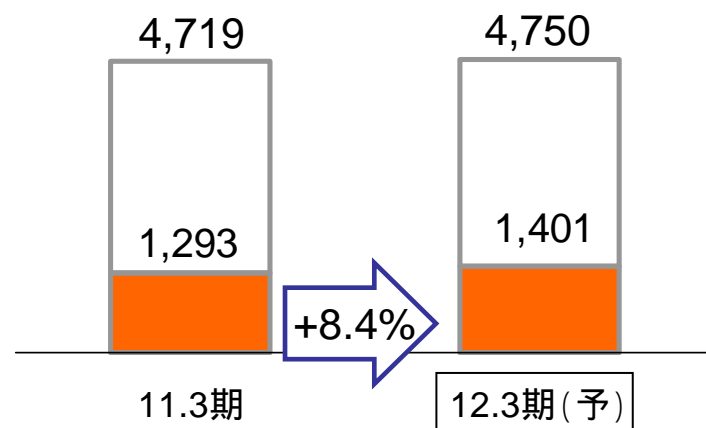
6月30日までに震災前と同等の品質まで復旧

*岩手県、宮城県、福島県におけるau携帯電話サービスエリア。(福島原発制限地域を除く)

営業収益 (億円)



営業利益 (億円)

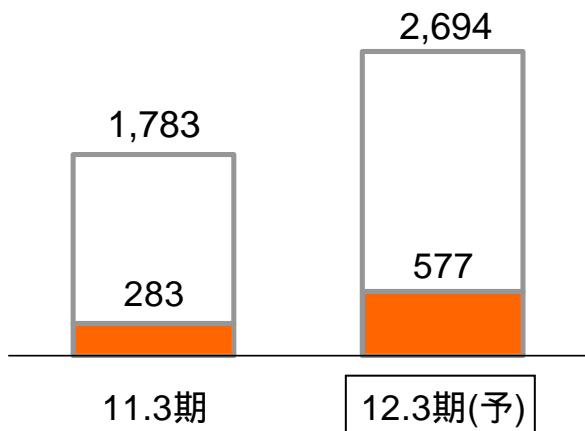


(億円)

	11.3期		12.3期(予)			
	1Q		1Q	前年同期比	進捗率	
営業収益	8,660	34,345	8,650	-0.1%	25.0%	34,600
営業利益	1,293	4,719	1,401	+8.4%	29.5%	4,750
マージン	14.9%	13.7%	16.2%	-	-	13.7%
経常利益	1,226	4,407	1,324	+8.1%	29.4%	4,500
当期純利益	719	2,551	719	+0.0%	28.8%	2,500
EBITDA	2,366	9,363	2,422	+2.3%	26.2%	9,230
マージン	27.3%	27.3%	28.0%	-	-	26.7%
FCF	-12	2,768	672	-	-	3,300
設備投資	1,104	4,437	769	-30.4%	16.7%	4,600

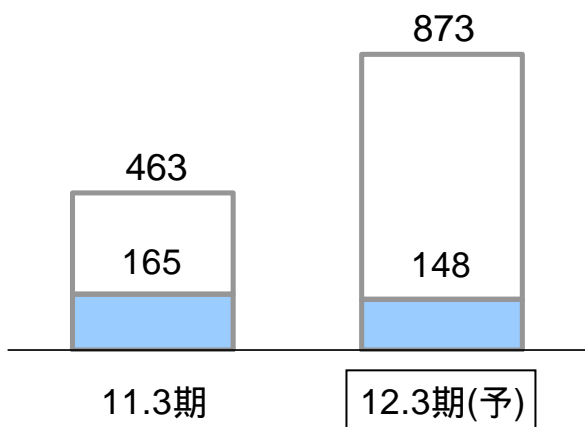
主要指標(1) ~ 契約数

純増数 (au+UQ WiMAX) (千)



移動通信事業	11.3期		12.3期(予)		12.3期1Q 増減
	1Q		1Q		
au	32,091	32,999	33,352	34,500	353
うち モジュール系	1,134	1,494	1,588	1,800	94
WIN(EV-DO)	27,147	29,633	30,629	33,000	996
1X	4,734	3,221	2,600	-	-621
cdmaOne	211	146	124	-	-22
UQ WiMAX	214	807	1,030	2,000	224
au+UQ WiMAX	32,305	33,806	34,382	36,500	577

純増数 (固定系アクセス回線) (千)



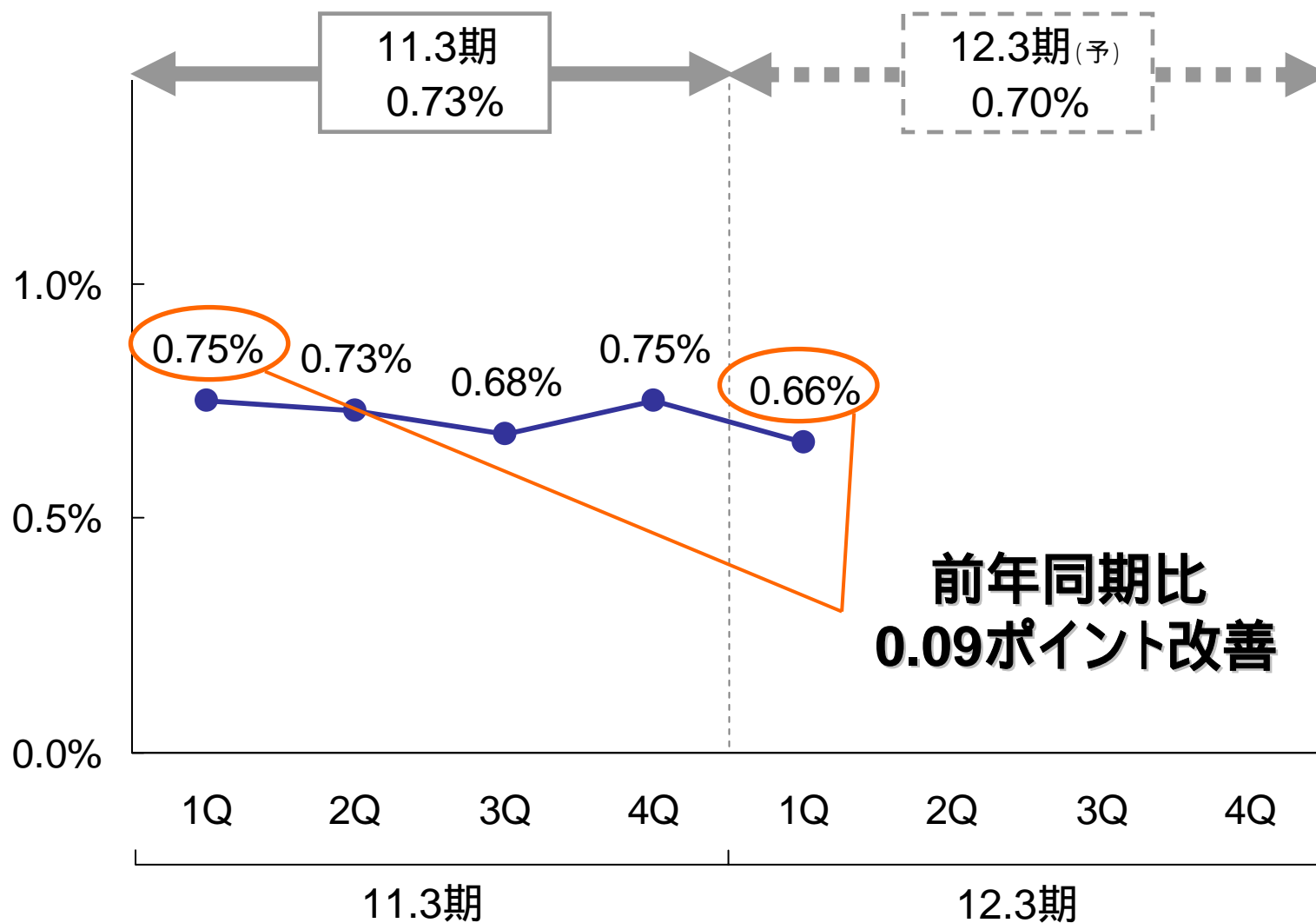
固定通信事業	11.3期		12.3期(予)		12.3期1Q 増減
	1Q		1Q		
FTTH	1,637	1,901	1,987	2,400	87
メタルプラス	2,775	2,543	2,465	2,130	-79
ケーブルプラス電話 (注1)	1,062	1,341	1,486	2,160	146
ケーブルテレビ (注2)	1,019	1,088	1,106	1,130	18
固定系アクセス回線 (注3)	6,109	6,407	6,555	7,280	148

(注1) 12.3期からは「J:COM PHONE プラス」への卸回線を含めている。

(注2) ケーブルテレビ契約数は放送、インターネット、電話のうち、一つでも契約のある世帯数。

(注3) 固定系アクセス回線はFTTH、直収電話(メタルプラス、ケーブルプラス電話)、ケーブルテレビのアクセス回線で重複を除く。

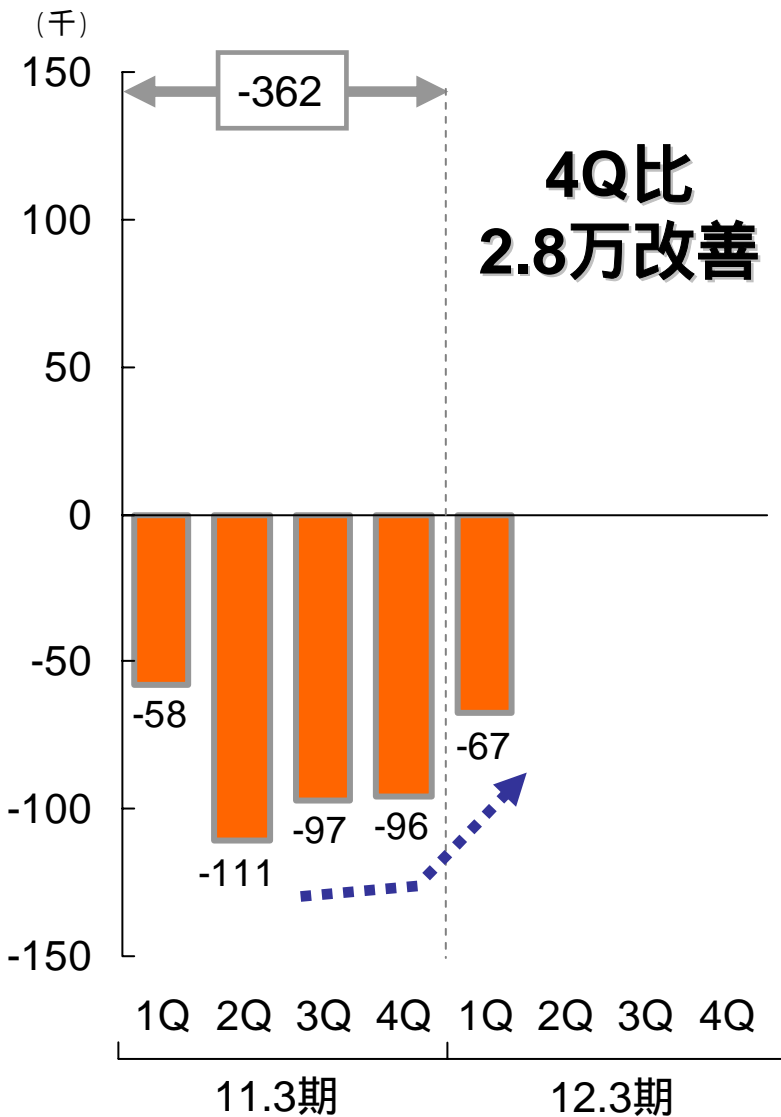
主要指標(2) ~ au解約率



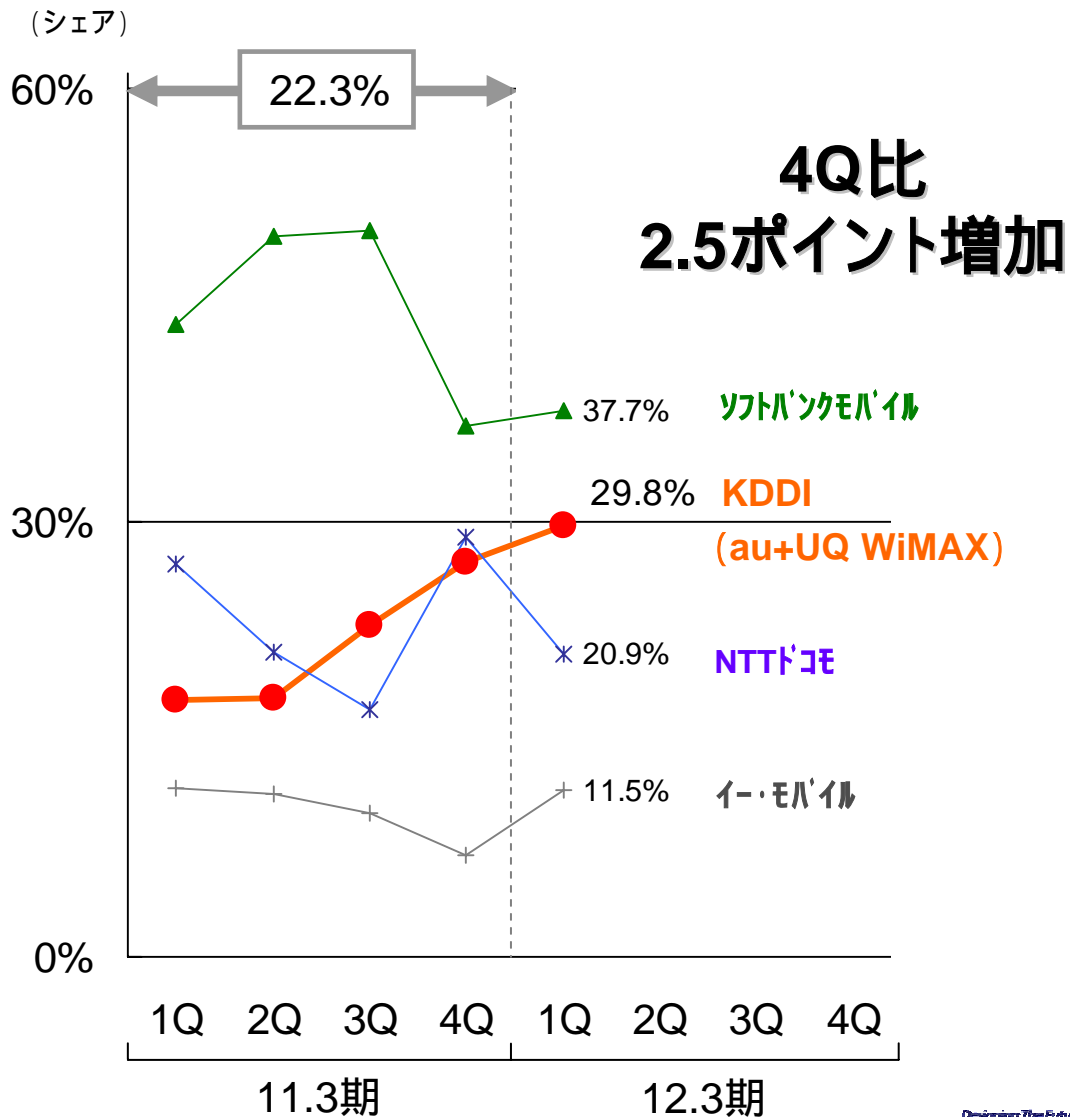
* 解約率はモジュールを除く。

主要指標(3) ~ MNP / 純増シェア

MNP (au)

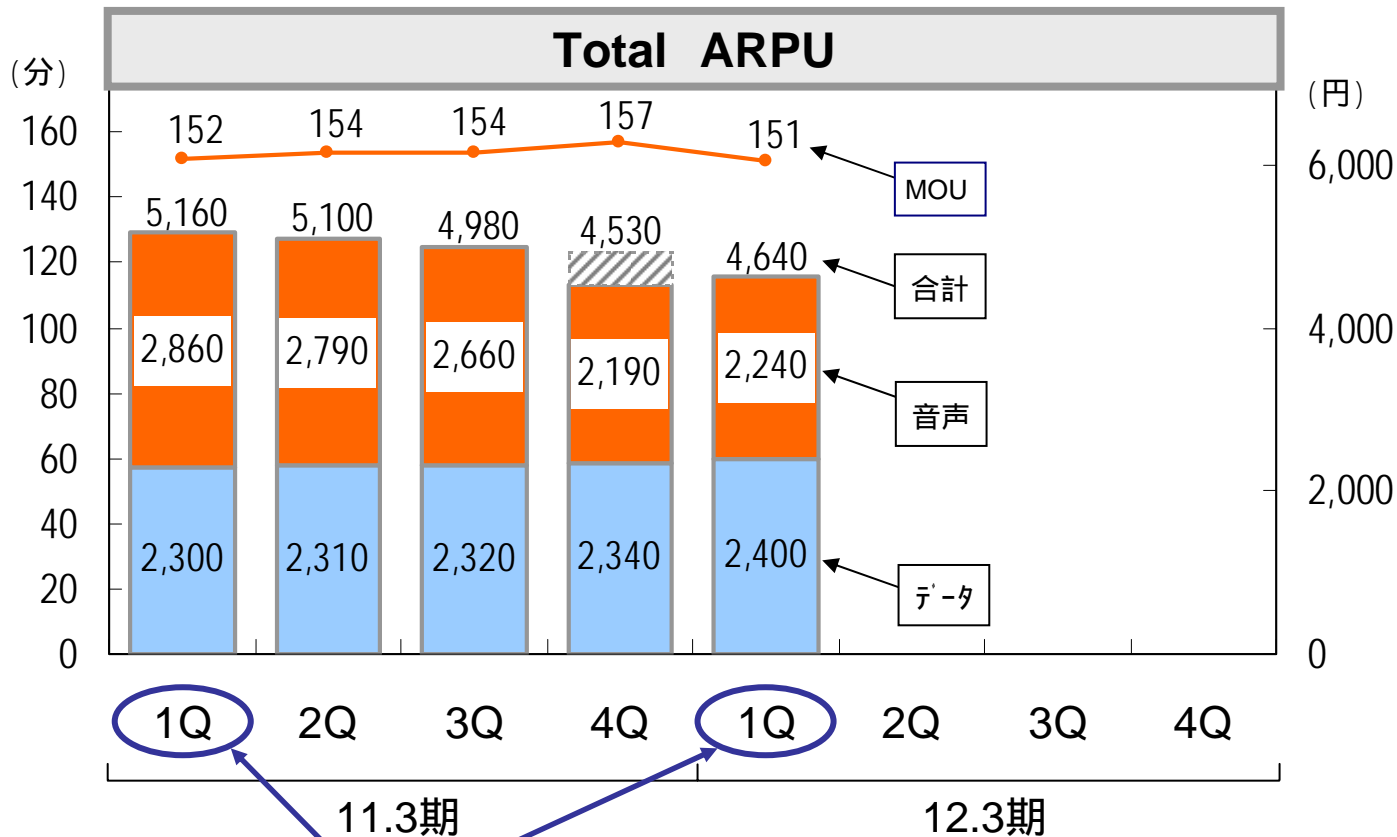


純増シェア (au+UQ WiMAX)




* 純増シェアは社団法人電気通信事業者協会 (TCA) HPをベースに当社作成。

主要指標(4) ~ au ARPU



前年同期比	
合計	520円 (10.1%)
うち 音声	620円 (21.7%)
データ	+ 100円 (+ 4.3%)

通期平均	11.3期	12.3期(予)	前期比
合計	4,940円	4,540円	400円 (8.1%)
うち 音声	2,620円	2,000円	620円 (23.7%)
データ	2,320円	2,540円	+ 220円 (+9.5%)

* 11.3期4Qの  部分は 事業者間の接続料精算による減少。

(参考) KDDI IRサイトのご紹介

KDDIは、地域からグローバルまで、
通信を基盤として、お客さまの生活や企業活動に
新たなシーンを創造する企業を目指します。



<http://www.kddi.com/corporate/ir/index.html>

最新の決算や
決算説明会の様子が
映像でご覧いただけます。

The screenshot shows the KDDI corporate IR website. At the top, there is a navigation menu with links for 'KDDIについて', 'ニュースリリース', 'CSR(環境・社会)', '投資家情報', '研究開発(R&D)', '採用情報', and 'KDDIグループ'. Below this is a secondary menu with links for '経営方針', 'IRライブラリ', 'データ集', '株式・格付け情報', 'IRニュース', 'IRカレンダー', and '個人投資家の皆さまへ'. The main content area is titled '投資家情報' and features a '最新決算情報' section with a video player showing a man in a suit. To the right, there is a '最新IRニュース' section with a list of news items dated from 2011年6月10日 to 2011年6月20日. On the far right, there is a '株価情報' section showing the stock code (9433), the current price (580,000), and a line chart showing price fluctuations over time.

Designing The Future

